



①
●ミュンヘンにはたくさんの日本食レストランがあるけれど、サケの種類が楽しめるお店はそう多くない。今回は2軒をサンプリング。

●まず一軒目は中央駅から見て南の方角にある「R」という居酒屋。サケの種類は多くはないけれど、この日はこんなお酒（「越後鶴亀」、「加賀雪梅（石川・中村酒造）」）を飲みました。店内も日本の居酒屋風。花冷えのミュンヘンで、おでん (!) がおいしい。



晩秋リスト

黒龍島	特別純米(青森)	宮崎	芋 25度
大層王	山廃純米(青森)	鹿兒島	芋 25度
薩摩 区	特別純米無ろ過生原酒(山口)	鹿兒島	芋 25度
さつまいも	純米吟醸(秋田)	鹿兒島	芋 25度
しま美人	山廃純米(秋田)	鹿兒島	芋 25度
海蔵 祝いの赤	純米(秋田)	鹿兒島	芋 25度
二ヶ嶽	純米吟醸(秋田)	大分	麦 20度
銀塚のすずめ	純米大吟醸(山形)	鹿兒島	芋 25度
神の河	純米生(山形)	鹿兒島	麦 25度
白鯨	純米吟醸(山形)	鹿兒島	米 25度
白岳	特別純米(宮城)	神崎	米 40
瑞泉 泡盛	純米(福島)	奄美	黒糖
瑞龍 古酒 泡盛	純米(長野)	鹿兒島	黒糖
喜界島	純米吟醸(新潟)	宮崎	
せいら	純米(新潟)	宮崎	
天照	純米大吟醸(新潟)	宮崎	
雲海	純米吟醸(石川)	宮崎	
紅乙女	山廃純米(石川)	宮崎	
若葉の君	山廃純米(石川)	宮崎	

*ボトルキープもでき



②
●2軒目は、ミュンヘン駅から北の方角にある「K」という日本食レストラン。異国の地にして、清酒・焼酎とも驚愕の品ぞろえのメニューをご覧あれ。(メニューの上は、「在外選挙制度」を知らせる外務省の広告)
●この日飲んだのは、「李白」「七田(佐賀・天山酒造)」「田酒」「開運」「獺祭」。ほとんどが一升壺という凝りよう。美酒に酔いれました。

日本全国銘柄リスト

青久泉 田酒	特別純米(青森)
青久泉 田酒	山廃純米(青森)
南郷五人	特別純米無ろ過生原酒(山口)
新代 雄文	純米吟醸(秋田)
河野 昭幸	山廃純米(秋田)
まよし	純米(秋田)
主人さくの庄 吟丸	純米吟醸(秋田)
菊勇 三十八人衆 荒走り	純米大吟醸(山形)
出野探 出野鶴雄	純米生(山形)
萩野川 中取り 出野鶴雄	純米吟醸(山形)
上賀元 男酒+15	特別純米(宮城)
源酒	純米(福島)
大七 生もと	純米(福島)
森島萬	純米(長野)
真澄 奥伝幸造り	純米吟醸(新潟)
清泉 七代目	純米(新潟)
朝日山 越のかざろひ 千寿	純米大吟醸(新潟)
北野	純米吟醸(新潟)
八雲橋 純	純米大吟醸(石川)
手取川 吉田蔵	山廃純米(石川)
菊屋	山廃純米(石川)
福光屋 黒帯雲々	山廃純米(石川)
一の谷 牛軋中取り	山廃純米(石川)
岩の井 昭平庵	大吟醸 無ろ過生原酒(福井)
開運 祝酒	純米吟醸(千葉)
蓮葉泉 可。	特別純米(静岡)
美富久	特別純米(愛知)
美富久 三連星	山廃純米(徳島)
梅乃宿(限定酒) 吟(ぎん)	純米吟醸(徳島)
梅乃宿(限定酒) 温(おん)	純米吟醸(奈良)
李白	純米(奈良)
誠鏡 竹原	特別純米(鳥取)
賀茂縁 丸本屋	純米吟醸生原酒(広島)
顯祭 (だっさい)	純米吟醸無ろ過生原酒(岡山)
雁木	純米吟醸(山口)
寿喜心 大粒松山	純米吟醸(山口)
司牡丹 豊麗	純米吟醸(愛媛)
	純米(高知)
	純米吟醸(佐賀)



③ ●(左)ドイツを中心に400店舗以上を展開する人気のシーフード・レストラン/テイクアウトの「ノルドゼー」は2006年からスシを販売。いまやドイツ最大のスシ・ベンダー。
●(右)ミュンヘン観光必須の「ホーフブロイハウス*」の通りにも日本食レストランがあるほど、日本食のお店は多い。(*1日1万ℓ販売を豪語する歴史あるビアホール、写真右奥の建物)



④ ●(左下)回転ずしも実には多い。これはミュンヘンでなくシュツットガルトですが、市街中心のシュタットミッテのど真ん中にあるお店。10年ほど前にシュツットガルトに来た時すでにここにあったのを覚えています。運営するSushi Circle社(ドイツ人経営)は18店舗を展開する大手。スシがドイツに定着しだして10年ほどだと思いますが、この数年で「スシ受容度」はさらに大きく高まった感あり、です。
●(右下)ミュンヘン中心部にある日本・アジアレストラン。スシのほか、うどん、そば、天婦羅、焼き鳥などもあって、お昼時はスシ以外が人気。個人的感覚だけれど、このお店のように「平かな名前の店」が結構流行っているように感じます。漢字より親しみやすい？
●ただ、こういったお店はサケは置いていないか、ほとんど力を入れていない。。



⑤ ●大手デパート「カウフホフ」のリカー売場でアジアコーナーを観察。清酒は「チョーヤ」(左端)と「月桂冠」(右端、米国製)、焼酎は「小鶴」、梅酒が「チョーヤ」。サケ、焼酎、梅酒はこれですべて。
●月桂冠の箱は「猪口と銚子のサケ・サービングセット」、中央に陣取るのは台湾TTLのライチのお酒。ご覧の通り下段はすべてキッコマン。



⑥
 ●最後に日本食専門店の売り場を撮影させていただきました。焼酎、清酒、梅酒でこれだけのブランドの取りそろえ。なお、左下の写真の壺入りの松竹梅と大関はアメリカ製。ご主人によれば、清酒・梅酒はドイツ人、焼酎は日本人のお客が多いそう。
 ●(右上)ビール(キリン、サッポロ、アサヒ)だけは裏ラベルを撮影。ヨーロッパでは製造委託するケースが多い中、右端のサッポロ(330ではなく334ml)は日本製でした。

